

# カトリック河原町教会だより

2014年8月

## 私たちの先輩信者 京都ゆかりの 聖人と 福者



「ペトロ岐部と 187 殉教者」の記念日は 7 月 1 日です。188 名の殉教者のうち、11 人の子どもを含む 52 人が京都の信徒です。彼らは 1619 年 10 月 6 日に六条河原で殉教しました。それからおよそ 400 年後の 2008 年 11 月 24 日に長崎において列福されました。

「日本 26 聖人」(祝日・2 月 5 日) が列聖されたのは 1862 年 6 月 8 日のことです。そのうち 17 人が京都で捕縛された信徒で、京の都から長崎まで約 880 キロの道のりを、処刑されるために徒歩で移動しました。長崎の西坂で殉教したのは 1597 年 2 月 5 日のことです。

「トマス西と 15 殉教者」(記念日・9 月 28 日) は、特に迫害の厳しかった 1633 年から 1637 年の間に長崎で殉教しています。この 16 人はヨハネ・パウロ二世によって 1987 年 10 月 18 日にバチカンで列聖されました。そのうちの一人“都のラザロ”も京都の地から生まれた聖人です。

その他にも、列聖列福されていない、実は大勢の京都ゆかりの殉教者たちがいます。(花井 拓夫神父)

## 福音宣教とは 洛東ブロック担当 鶴山 進栄 神父

私は 6 月に山科教会にて研修会を行いました。福音宣教について講話をしてほしいという要望を受けました。その講話を準備するため、神学の資料を調べる中で考えさせられる資料を見つけました。新カトリック大事典の「宣教師」という項目は、宣教の困難さについて述べられている箇所であるとともに、その解決のヒントも述べられていました。

「宣教師自身の心も現代のマスコミが流す膨大な理知的研究や情報の流れに汚染され、人々の心に新しい希望と献身的愛の火をともし、神からの『ことばの力』を失ってきているように見受けられること、そのため、外的には毎年、かなりの資金を教育、出版、慈善活動などに投入して福音宣教に努めてはいても、過去のさまざまな時代の宣教活動に比べると、現代の宣教活動は大きく形骸化しており、精神的救いを求めて人々の心に訴える内的活力を失ってきているように見える。・・・1955 年頃から全世界の多くの宣教地で続いている宣教成果の不信を癒すことがいまだにできずにいる。・・・宣教師

自身も、預言者の時代や初代教会の内的姿に立ち帰り、各人がより直接的に神から出発して神による救いの到来を告知し、権威を持って人の心を悔い改めへと導くこと、そして迫害下の初代教会のように、神に対する信仰と愛に生きるキリスト者相互の美しい結束を世に示すことが大きな成果を上げる宣教方法なのではなからうか<sup>1)</sup>。

何をするか、という方法論を検討するくらいで福音宣教の不信という問題は解決しない、神様への熱意、あるいは神様との親しさ、そしてキリスト者の一致という本質を深めること、内的な回心が、福音宣教を効果的に行うことの解決法だというわけです。教会全体が神様とイエス様の意思を形にしていく、それが教会の存在意義であり、その時に人々は教会を認めてくれるのではないかな、今回の研修会を通じて、そのような思いを持つようになりました。



<sup>1)</sup>新カトリック事典Ⅲ p839 「宣教師」

## 特集 部会紹介 第5回 財務部

4月から始めた5部会の紹介も最終となりました。今月は財務部の業務内容と活動を、部長の倉狩弘美さんにまとめていただきました。

### ■ 定例業務処理とは

教会維持費・献金の集計・教会会計の記録・年度予算の立案と管理など、教会における収支に関する全般の作業を行います。

### ■ 業務内容は

30名の部員が交代で、次の作業を行っています。

- ・毎週日曜日に、2名で教会維持費・献金等の集計をします。
- ・毎週月曜日に、4名で台帳への

記入、維持費・諸経費・納付金等の収支計算と出納作業を行っています。

### ■ 財務部会の開催

毎月第4日曜日 10時半ミサ後に部会を開催しています。

部会では、部員間の連絡事項の確認、教会財政に関する問題について、評議会への報告・連絡事項の検討協議等を行います。

### ■ その他の活動

- ・維持費未納者の確認と納入依頼を行います。
- ・維持費滞納者への納入依頼を行います。
- ・各部会・グループの予算実施状況を確認します。

- ・次年度教会予算案の調整・取りまとめを行います

### ■ 財務部の中長期計画とは

- ① 教会財務の健全化対策
- ② 高齢化に伴う維持献金確保の対策
- ③ 施設管理に関する財務支出計画の調整
- ④ 教会諸活動に対する財務面の対策



\*財務部は業務の性質上、部員を公募せず、司祭団と役員が相談の上で、司祭団が指名します。

## 「カナの会」で出会い

「京都カナの会」について、長年この会の委員である河原町教会の松谷博幸さんにお話をうかがいました。

「カナ」というと、イエス様が婚礼の席で水をぶどう酒に変える奇跡を行われた、あのカナの町の名が思い浮かびます。そこから名付けられたであろう「カナの会」は、結婚を望む方々に出会いの場を提供するものです。これは京都教区の指導と協力によって成り立っており、河原町教会の結婚互助会としてスタートしてからその歴史は長く、2012年には創立60周年を迎え、その年には創立記念ミサも行われました。

現在会の運営は、指導司祭の村上眞理雄神父様と京都南部13教会の委員(26名)で構成されており、登録会員数は全部で約80名です。活動としては、月一度の例会での情報交換と結婚相談室を開いています。また、会員への連絡、お見合いは随時行っています。年に一度、10月に河原町教会でパーティーを開催し、会員相互の交流と出会いの場を設けています。最近では大阪・奈良地区との連携も深まり、より幅広い活動をめざしています。会への入会は申込金3,000円、成約時に1万円の礼金となっています。会員の情報等プライバシーは厳守します。



多様な社会の中で出会いの機会が少ないと言われる時代、詳しい情報をご希望の方は教会事務室までお問い合わせください。

河原町教会の「カナの会」委員3名が対応します。

[河原町教会事務室 ☎ 075-231-4785]

教区教会学校研修会の予定で当教会からの参加リーダーを募集中。テーマ：「なぜ、教会学校？」。講師：大塚司教。

③キリシタン研究会・キリシタン大名三名がテーマの映像鑑賞勉強会を七月下旬に予定。機関誌「証灯」のデジタル版を作成した。④ザビエル訪れ会・「継がりの云」との連携で不参信徒情報把握が進展中だが、訪問前の調査を入念に行う必要がある。お見舞い、手紙、アンケート等を送っている。七月十四日(月)に絵手紙教室第二回目を開催予定。

施設管理部①六月二十九日の美化デーは協力を得て終了した。フェンス内側の瓦礫等の整理に重点を置いた。②プロック合同部会を八月二日(土)十四時から河原町教会で開催の予定。

広報部会ウェブサイトを委員会でサイトの更新作業が進んでいる。待降節第一主日(十一月三十日)に新ウェブサイトの切り替えを予定。

### ■ 行事予定

四ページの行事予定欄に記載。

### ■ 協議事項

◇ 行事予定変更について

八月十六日に予定していた「諸死者追悼ミサ」は通常の主日のミサとし、十一月二日の「諸死者のミサ」と一本化する。

◇ クリスマス実行委員会について

第一回実行委員会を七月十二日(土)十時半から開催の予定。各部会から一名ずつ委員が選出、承認された。

◇ 今年度半期の決算報告について

財務部提出の半期会計データに基づき説明と質疑、討議が行われた。

◇ 新しい補聴設備の設置を検討している。

## カトリック：まめ知識

## 聖人と福者

## ◆ 聖人ってどんな人

殉教、または敬虔な信仰をもって生涯を送ったゆえに崇敬を受ける人を聖人と言います。人間的には完全ではないかもしれませんが、イエス・キリストを模範として、生涯を神に委ねた人と言えるでしょう。

## ◆ 聖人の始まりは

聖人と呼ばれる人々が、初めてキリスト教の歴史の中に現れ始めたのは、ローマ帝国によるキリスト教迫害時代のことで、信仰のために死をも恐れなかった殉教者たちが、キリスト教共同体の中で特別の存在だったのは当然のことでしょう。迫害時代、殉教者は全て聖人とされ、天国にいると考えられていました。

4世紀になりキリスト教がローマ帝国の国教となって迫害、殉教がなくなると、生涯を信仰に生き、その生き方によって神を証した人を聖人として崇敬し、とりなしを願う信心が出てきました。

中世に入ると、修道院創立や貧しい人々に奉仕した人たちが聖人として崇敬されるようになり「典礼において記念されるべき人物」を意味するようになります。

その後、1234年にグレゴリウス9世発布の教令によって、人を聖人の列に加える権限が教皇に限定され、14世紀初頭までに、列聖が行われるための調査の正式な手続きが定められていきました。

## ◆ ヨハネ・パウロ2世の列聖者数

教皇ヨハネ・パウロ2世(在位1978～2005)は在位中482名の非常に多くの人たちを列聖しています。それは、現代の信徒たちに聖人たちの生き方を指し示すことにより、キリスト者としての聖性の希望と励みを与えたいという望みからでした。

## ◆ 聖人はモデル

現代は生き方のモデルを喪失した時代とも言われます。キリストの愛に生き、闇の中に希望の光と喜びを見いだした聖人たちに学ぶことは、最終的には「キリストに倣う」ことにつながっていくでしょう。

## ◆ 列福とは

聖人の位にあげられる前提として、その生涯が聖性に特徴づけられるものであった人が福者と呼ばれます。そして福者の列に加えられることを「列福」と言います。



## ◆ 福者になるまで

福者になるためには、殉教者を除いて、一つの奇跡が必要ですが、調査委員会を中心にさまざまな資料を集め厳密に調べます。その最終調査資料に基づき、教皇庁列聖

省の専門委員会を経て、同省の枢機卿委員会の会議を通った後、教皇が列福の教令に署名し、列福式において「福者」と宣言されます。

マザー・テレサ(1910～1997)は、死後異例の早さで2003年に列福されました。

今、日本では高山右近の列聖列福運動が行われています。私たちも右近の足跡に学びながら、列福を祈りましょう。

## お薦め図書 古巢 馨 著

## 『ユスト 高山右近

いま、降りていく人へ』

大塚司教は「右近の生きざまは、迷える現代の私たち自身の生き方に、そしてカトリック教会の行く手に一筋の光を投げかけています」と、この本の冒頭に記されています。また溝部司教は「本書は、人々の中に生きたイエスを学ぶ右近というテーマを全面に映し出しています」と述べています。

「キリスト・イエスを知ることのあまりのすばらしさに、今では他の一切を損失とみています」。このパウロの言葉は、右近の生き方を端的にあらわしていると言えるでしょう。右近を通してイエスと出会い、イエスを知ることの大切さを学ぶ最適な書です。



↑右近の生き方から、あなたに見えてくるものは?

発行：ドン・ボスコ社  
定価：700円(+税)

## 河原町教会七月評議会報告要約

開催日 二〇一四年七月六日(日)

## ■ 司祭団の報告

①南部地区合同堅信式は無事終了、協力に感謝します。受堅者は四十二名。②前庭の剪定作業は本日で終了。③会館3階と6階のトイレ改修工事実施を予定している。

## ■ ブロック会議(七月五日)の報告

各教会の短期目標の進捗状況報告、合同部会について報告と意見交換、各平和旬間行事の確認、各教会の活動計画報告などがなされた(河原町教会云々)。

## ■ 部会報告

典礼部 未受洗者に聖体授与が行われている可能性がある。典礼部、また信徒全員による配慮と対応が必要であり、今後の課題とする。

財務部 ①維持献金未納者への対応を検討中であるが、近日中に実施の予定。②信徒把握に向け、新しい名簿作成のための委員会の活動を開始させたい。

教育部 ①土曜学校・夏の錬成会(八月七日)九日準備中。指導二場神父・テーマ「いつしよにいく」ださるイエス様。参加者は現在五十一名の予定。②中高生会・南部地区合同堅信式は無事終了した(中学一年生十名が受堅)。六月二十九日のコーヒーションの売り上げは13,650円で東日本への支援金とする。教区中学生広島巡礼に、教会から十一名参加の予定。教区高校生夏合宿に教会から一名が参加の予定。場所：右近ゆかりの地、石川県。終業式は七月十三日に行う。八月三十日(土)に

## ◆ 2014年8月・9月の行事予定 ◆

(9月は予定です。変更の場合があります)

行 事 予 定		
8月	3日	平和旬間行事 10:30 ミサと講演会 / 松浦悟郎司教(大阪教区) 評議会8月例会 14:30
	5火	～7日(木) 教区中学生広島平和巡礼
9月	7木	～9日(土) 土曜学校錬成会
	15金	聖母被昇天ミサ 7:00・10:30
	30土	教会学校研修会 10:00 / 講師: 大塚喜直司教
	31日	田中司教雲名のお祝い 10:30 ミサ 教会美化デー
9月	7日	評議会9月例会
	14日	敬老感謝ミサ 10:30・懇親会 ミサ後

## 河原町教会 ミサの時間

日曜日(主日のミサ)

7:00

10:30

12:00 (英語 第2・4)

月曜日 6:30

火曜日 6:30 18:30

水曜日 6:30 18:30

木曜日 6:30

金曜日 6:30 18:30

土曜日 6:30

18:30 (主日のミサ)

金曜日の朝は聖堂に ～清掃奉仕です～

## 【祭壇の掃除】

\* 毎週金曜日  
10時から

毎週金曜日の朝10時から聖堂に集まり、祭壇の掃除をしています。十字架、御像から床の隅々まできれいになると、心もさわやかです。

無理のない範囲での、皆様の自由な参加をお待ちしています。



## 教会維持費 について信徒の皆様にご理解とご協力のお願い

昨年今年と、聖堂・会館ともに設備の老朽化により、昇降機の取り替え不可によるエレベーターの新設、会館の給排水管・空調設備の改修と大きな工事が続き、その他聖堂正面のドア取り替え・前庭フェンスの補修等、多額の出費が続いております。エレベーター設置工事費は皆様の特別献金で賄うことができましたが、他の工事費は過去5年間の修築費の積立を取り崩して処理をしました。しかし今後も老朽化による改修には多大の費用がかかることが予想されます。

これらの財源の確保のためには、信徒皆様の今一層のご理解とご協力がが必要です。河原町教会に所属し、社会人として収入を得ている信徒の皆様には、各々の分に応じて教会維持費の納入をお願いいたします。未納入の方、またご家族でも生計が別の方、維持費納入のご協力をお願いいたします。 ※ 教会維持費納入は、聖堂内の維持費献金袋返却棚の上に新しい袋を用意しておりますのでご使用下さい。(河原町教会 財務部)

## 信仰の学びのお知らせ

## ◇信仰入門講座◇

(1F 集会室、3F 応接室)

火曜日 10:00 花井 拓夫神父 (1F)

19:15 一場 修神父 (1F)

水曜日 10:00 村上 眞理雄神父 (1F)

19:00 花井 拓夫神父 (3F)

木曜日 15:00 花井 拓夫神父 (3F)

金曜日 19:15 村上 透磨神父 (1F)

※鶴山 進栄神父の個人講座をご希望の方は教会事務室にご相談ください。

## ◇信徒養成講座◇

(1F 集会室)

北村 善朗神父「秘跡を学ぶ」

9月18日(木) 14:00

10月2日(木) 14:00

11月13日(木) 14:00

テキスト『カトリック教会のカテキスム要約』

## ◇聖書通読会◇

(1F 集会室)

毎週金曜日 14:30～16:00

旧約聖書、新約聖書をグループで輪読しながら全巻を読む集いです。

## ◇レクチオ・ディヴィナ◇

(都の聖母小聖堂)

指導 鶴山 進栄神父

毎月第3火曜日 10:30

参加ご希望の方は、事前に教会事務室までお申し込みください。◆10時からのミサはどなたでも参加できます。

(8月はお休みです)